

淡路島出身加地選手が日本代表に サンシャインホールでパブリック・ビューイング



日本サッカー協会は、IFAワールドカップ・ドイツ大会の日本代表23人を5月15日発表し、淡路島出身の加地亮(26歳)選手が選出されました。

加地選手は、湊小・御原中出身、滝川二高卒業後98年、セレッソ大阪に入団、99年、小野・稲本・高原・小笠原・遠藤ら「黄金世代」と呼ばれる彼らと共にワールドユースで準優勝に輝きました。

その後J2大分トリニータを経て02年FC東京へ、03年10月のチュニジア戦で

A代表デビュー、代表の右サイドのポジションを確保、今季よりガンバ大阪所属。

全力疾走でオーバーラップし、精度の高いクロスを上げる、ジーコジャパン不動の右サイドとして、現在に至っています。

A代表通算42試合出場、1得点。代表背番号21。

(5月15日現在)

日本代表決定時点での加地選手のコメントを掲載します。

(株式会社ガンバ大阪提供)

*ワールドカップに選出された感想と本大会に向けてのコメントを

今はほっとした気持ちです。一方で責任も重大だと感じています。支えていただいた方々に感謝しながら、がんばりたいと思います。

*ブレーのどこをみてほしいですか?

90分間、攻守において、ピッチで魅せるプレーをしたいです。

*本番までの時間をどのように迎えたいですか?

コンディションをしつかりと維持して本番を迎えたいです。

*13日のスコットランド戦から今日の発表を待つまでの間、



どのような気持ちでしたか? スコットランド戦後は、子供が生まれたばかりなので、育児に専念していました。メンバーに選考については、考える余裕はなかったです。

名前が呼ばれた時は、うれしい気持ちとともに、ほっとしました。自分のことで精一杯だったので、他のメンバーの選考についてまでは考える余裕はありませんでした。

*前回の日韓大会は決勝トーナメント進出という結果でしたが、今回のドイツ大会での目標は?

世界1

*初のワールドカップのイメージを聞かせてください。

ワールドカップはテレビで見るといいうイメージでした。これに実際に自分が出場できるのであればいい経験になればいいと思います。自分のレベルをはかる大会にしたいです。

*代表に選ばれるまでに様々な環境を経験していますが、選ばれた今はどういう気持ちですか?

代表に使いつづけてもらったことに感謝しています。これまでががんばり続けてきたことが無駄ではなかったと思います。

*淡路島民へのメッセージをワールドカップでは、ベストをつくしますので、応援よろしくお願いします。

6月9日に開幕する今回のドイツ大会には、200以上の国・地域から予選を勝ち抜いた32カ国・地域が出場、7月9日の決勝まで1ヶ月にわたって熱い戦いが繰り広げられます。

日本代表は、1次リーグでオーストラリア(6月12日)、クロアチア(6月18日)、ブラジル(6月22日)と対戦、2チームが決勝トーナメントに出場できます。

日本代表には、ぜひ決勝まで勝ち残ってほしいものです。

パブリック・ビューイング
6月12日・18日 22時~
サンシャインホール(無料)
会場のスクリーンで
日本代表を応援しよう!

